

徹底
比較!!

同じ大学でもこんなに違う!? のぞいてみよう!

COLLEGE SCOPE

同じ大学でも学び方や生活スタイルは一人ひとりまったく違います。

今回は学びの中身を「2年生」と「4年生」で徹底比較。

横浜国立大学教育人間科学部で国語教師を目指す学生二人が登場です。

Campus information

国立大学法人

▶ 横浜国立大学

源流は1874年の小学校教員養成所(現教育人間科学部)で、約140年の歴史あり。教育人間科学部の他、経済学部、経営学部、理工学部を抱える。横浜の中心部に近いのに緑豊かで、東京ドーム10個分の広さ。

<http://www.ynu.ac.jp/>



教育人間科学部
学校教育課程教科教育コース国語専攻の

2年生です。

相原 俊介さん

神奈川県・県立小田原高校卒。祖父、そして両親も横浜国大出身。しかも父親は中学の教員。学級通信を1日に2回も手書きで作成したり、卒業生とも長く交流を続ける姿を見て、自分も教師になろうと決意。国語専攻にしたのは古典が大好きだから。

文学の新しい読み方を探ったり、
模擬授業を行ったりしています

1年生では一般教養や教員養成課程の概要など入門的なことを学び、2年生から専門科目に入ります。特に好きなのは「中等国語科教育法」の中の教材研究。芥川龍之介や太宰治などの作品の新たな読み方をみんなで探ります。また、中学生にどう国語を教えるかを学ぶ模擬授業も刺激的。指導案を1週間かけて作り、実際に同級生の前で授業を展開。人によってやり方が全然違うので新しい発見があっておもしろいです。

1,2年は
講義多し!!



授業でも「あなたならどうするか?」と問われることが多いので、自然に自分でいろいろ考えるように。

1年生で小学校見学したことや
同級生と教育談義ができること

1年生の段階から教育実地研究の講座で小学校見学ができたこと。3日間、子どもたちと朝から夕方まで一緒にいて、授業だけでなく、給食の時間などで見せる子どもたちの表情をいろいろ見ることができました。生徒に寄り添える教師になりたいって改めてその時思いました。それと周りがみんな教職志望なので体罰のニュースなどを見て「どう思う?」と教育談義が自然にできるのも楽しいです。



秋学期の時間割。わりとみっちり入ってます!

学外活動、サークル、バイト、
通学2時間は貴重な読書タイム!

横浜市保土ヶ谷区の子どもたちと遊ぶ学外活動「がやっこ探検隊」には積極的に参加。その他、週2,3回バスケットボールのサークル。週2回の塾講師とキャンプ場でのアルバイトも掛け持ち。通学に2時間かかるので、電車ではひたすら読書。大学時代は「人生の夏休み」と言われるくらい自由なので、その時間を有効に使いたいと心がけています。



普段のカバンの中身。カメラは課外活動で子どもたちの表情を撮るためのもの。

vol.03 学年別 比較

比較1

今、何を学んでいるの?



いつも持ち歩く先行研究論文や参考図書。

1日中、図書館にこもって
卒業研究のための資料を収集

4年生の夏休みは大学院試験の勉強に集中していましたが、今は卒業論文を作成中。樋口一葉の「たけくらべ」がテーマです。明治の作品で遊郭吉原が舞台なのですが、歌や祭りが描かれているので、それらが物語そのものどどのように関係しているのか、分析と考察をしています。時には朝10時から深夜1時まで図書館や研究室にこもったり、文献を見るために国会図書館へ行くことも。週に何度かは担当教授から卒論の指導を受けています。

4年生は
課題を自ら設定し、研究!



今のうちに知識をたくさん吸収しておきたいので、月に約10冊は読んでいます。

比較2

どんな学びが
楽しい?

中身の濃い教育実習を経験。
改めて先生になりたいと決意

3年生で教育実習を体験。小学校は自由な環境でのびのびやれて楽しかったのですが、中学校では指導教員に自分のいたらなさを指摘され、落ち込みました。でも、おかげでいろんな気づきがあり、今は中高の国語教員を目指しています。そのためには文学の知識がもっとあったほうがいいと思い、大学院へ進むことに。そんな具合に何かを学んだり、経験するたびに自分の進む道が見えてくるのが大学での学びの魅力です。

比較3

キャンパス
ライフは?



横浜国大は緑が多いので気持ちいい。これは図書館の外観。今私が一番長く居る場所です。

最高の息抜きはディズニーランド。
学童バイトも元気をもらえて楽しい

サークルは相原君と同じバスケットボール。バイトはレストラン、バーと週1回の学童保育。子どもたちの勉強を見る学童バイトは、大学院試験の勉強中も続けました。元気がもらえるから。それと、本気で息抜きをしたかったら東京ディズニーランドに行きます。とにかく大好きで何度も通っています。

「自分はこう思う」と意見を発信する大切さを学んでいます。高校では受け身の授業が多いけれど、大学では自分で課題設定して考える授業が多い。そこが大きく変わったところです。

1年から授業はどれも楽しくてたまらなかった。大学でいろんな人と出会い、視野も広がり、自分とは違う考え方も受け入れられるようになった。教師には大事なことですよね!